

滋大教総第251号
令和4年12月9日

関係機関長 殿
関係各位

国立大学法人滋賀大学大学院教育学研究科長
徳田 陽明
[公印省略]

教員の公募について(依頼)

標記のことについて、下記のとおり特任教員(実務家教員)1名を公募します。

記

1. 採用予定職名 特任教員(実務家教員) 准教授
2. 所 属 大学院教育学研究科高度教職実践専攻(教職大学院)配置
3. 専門分野 教育分野におけるデータサイエンス実践学
4. 主な担当予定科目 【高度教職実践専攻(教職大学院)】
教育実践のためのデータサイエンス、教育実践のためのデータ分析、教科教育のためのデータサイエンス、教育実践課題解決研究、基本実習、発展実習 等
※冒頭の3科目は令和6年度開講のため、採用後に1年間の準備期間がとれます。
5. 応募条件 (1) 学校等の教諭等として概ね 20 年以上の実務経験を有する方
(2) 教育実践に関する優れた研究業績等を有する方
(3) 教職大学院の教育(実習指導を含む)及び運営を担当できる方
(4) 教育に関する、データサイエンスを利用した優れた実践経験を有する方
(5) 教育実践、教育政策に関する調査・統計の実務経験を有する方が望ましい
(6) デジタル技術を活用した教育コンテンツの開発経験を有する方が望ましい
6. 採用予定年月日 令和5年4月1日またはそれ以降のできるだけ早い時期
7. 任 期 任期は着任日から令和6年3月31日(次年度以降年度ごとに再任可、更新により最大4年、但し、満70歳の年度末を越えることはできない。)
8. 待 遇 勤務時間は、週4日(7時間45分×4日=31時間)。給与等は、滋賀大学特任教員に関する規定により学長が個別に決定します。詳細については下記13.の教育学部総務係までお問い合わせください。
9. 応募書類 (1) 履歴書(高度教職実践専攻実務家教員所定様式)
(2) 研究業績一覧(高度教職実践専攻実務家教員所定様式)

(3) 研究業績の現物またはコピー。なお、そのうち主要5点については、それぞれに 要旨(800字程度、A4用紙、形式自由)を添付してください。

*所定様式は滋賀大学ホームページ(<https://www.shiga-u.ac.jp/>)の「採用情報」のhttps://www.shiga-u.ac.jp/recruit/teacher-recruit_edu/からダウンロードできます。

(4) 写真(4×3cm) 1枚 (裏面に氏名を記載し履歴書にクリップ留めのこと)

(5) 教職大学院での教育活動及び研究活動への抱負(A4用紙1枚程度)

10. 応募締切日 令和5年1月12日(木) 必着

※応募状況によっては、応募締切日を延長する場合があります。

11. 選考方法 (1) 第1次選考:書類及び研究業績審査

(2) 第2次選考:第1次選考通過者を対象に面接を実施します。なお、2次選考の面接に要する交通費は応募者自身の負担とします。

12. 応募書類提出先 〒520-0862 滋賀県大津市平津二丁目5番1号

国立大学法人滋賀大学教育学部総務係 宛

* 封筒に「教職大学院実務家教員応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は「書留郵便」で送付すること。

* 応募書類及び業績は原則として返却しませんので予めご了承下さい。

* 応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報第三者へ開示、譲渡及び貸与することはありません。

13. 問い合わせ先 滋賀大学教育学部総務係 E-mail: syomu@edu.shiga-u.ac.jp 電話 077-537-7704

滋賀大学教育学研究科 高度教職実践専攻

藤村祐子 E-mail: fujimura@edu.shiga-u.ac.jp

* メールでの問い合わせの際は、件名に「特任教員(実務家教員)公募への問い合わせ」と明記の上、送信して下さい。

* 問い合わせの内容に応じて、担当部署より回答いたします。

※ 滋賀大学では、教員採用において男女共同参画に配慮します。(2022年7月19日役員会)